

第 102 回 沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事概要

日 時：令和 3 年 6 月 14 日(月) 9：50～10：50

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

○ 会議の概要

< 報告事項 >

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、照屋 副知事、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、池田 総務部長、儀間 企画調整統括監、松田 環境部長、日下 県警本部長、大城 保健医療部長、名渡山 子ども生活福祉部長、下地 農政企画統括監、島袋 土木建築部長、嘉数 商工労働部、宮城 文化観光スポーツ部、大城 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、諸見里 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監、木村宮古兼八重山保健所長(テレビ会議システム参加)

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

➤ 総括情報部から最新の新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】

- ✓ 6/13 の新規発生は 104 名、合計 19,508 名、入院中 674 名、うち重症 18 名、うち中等症 420 名、入院調整中 411 名、宿泊施設療養中 149 名、自宅療養 992 名で療養中患者計 2,226 名となっている。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

➤ 総括情報部から、米軍基地内における発生状況について報告。【資料 2】

- ✓ 6/12、米軍基地内で 2 名の新規陽性者が発生した。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について【資料 3、3-1~3-9】

- 総括情報部から、警戒レベル判断指標の状況や各種分析資料について報告。
 - ✓ 療養者数、病床占有率、新規感染者数はいずれも第 4 段階にあり、引き続き感染まん延期にある。
 - ✓ 重症者用病床占有率の割合は、第 3 段階にある。
 - ✓ 非コロナ病床（一般病床）の利用率は 92.5%となっている。
 - ✓ 直近 1 週間の人口 10 万人あたりの新規陽性者数は、74.58 であり、全国ワースト 1 位の状況。
 - ✓ 各保健所管内の新規感染者数比較について、那覇、中部、南部、宮古、八重山の保健所管内では先週よりも減少しているが、高い数値が続いている状況。
 - ✓ 新規感染者に占める 60 歳以上の割合は、21.8%となっている。
 - ✓ これまでの死亡退院者数は 156 人であり、その内 90.4%が 60 代以上。
 - ✓ 死亡退院者の感染経路の 54.5%が医療機関及び社会福祉施設での感染となっている。
- 病院事業局から、新型コロナウイルス感染症にかかる県立病院の状況について報告。
 - ✓ 県立病院全体の入院患者数は 155 人。県全体の入院患者数の 31.1%を占める。
 - ✓ 中部病院で院内感染（クラスター）の発生があり、6 月 2 日~11 日としていた外来診療の診療制限を 6 月 20 日まで延期したことをホームページに掲載した。これを受け、各県立病院にはより一層の感染予防、対策を求めた。

(4) 宿泊施設の運用状況について【資料 4】

- 総括情報部から、宿泊療養施設の入居状況等について報告。
 - ✓ 那覇で 95 人、北部で 11 人、宮古で 12 人、八重山で 19 人が療養中となっている。

(5) 沖縄県人口変動状況について【資料5】

- 総括情報部から、KDDI Location Analyzer による分析結果を報告。
 - ✓ 繁華街エリアについては、先週に比べて人流が増加している。
 - ✓ 商業エリア、空港エリアの人流については、先週よりも減少している。

(6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から、最近確認されたクラスターの発生状況等について報告。
 - ✓ 家庭内、社会福祉施設内でのクラスター発生が確認されている。

(7) 宮古・八重山地域の感染状況について【資料6】

- 総括情報部から、宮古・八重山の感染状況について報告。
 - ✓ 宮古・八重山地域の陽性者数は1桁台で推移している状況。

(8) 変異株について【資料7】

- 総括情報部から、変異株の解析状況及び患者発生状況について報告。
 - ✓ 変異株については、厚生労働省より L452R（デルタ株）の調査を主として実施するよう通知が出されている。
 - ✓ 6/7の週については、117件の検査を実施したところ、L452R（デルタ株）の陽性数は0件であった。

(9) ワクチン対策チーム進捗状況について【資料8】

- 総括情報部から、医療従事者向け進捗状況と、住民向け進捗状況について報告。
 - ✓ 医療従事者向けのワクチンの接種状況は94,203回（首相官邸HP資料）。
 - ✓ 高齢者向けのワクチンについては、全市町村で7月中に接種が完了する見込み。
 - ✓ 6月10日時点で、高齢者のうち、ワクチン接種（1回目）が完了した住民の

割合は 22.3%。

- ✓ 広域ワクチン接種センターについて、沖縄コンベンションセンターの予約率は 48.5%（予約枠：8,057 人 予約数：3,907 人）、県立武道館アリーナ棟の予約率は 100%（予約枠：5,050 人 予約数：5,050 人）となっている。
- ✓ 職域接種について、6/11 時点で 12 団体（14 会場）の申請があった。

（10）PCR 検査事業の状況について【資料 9-1, 9-2】

- 総括情報部から、検査事業実績について報告。
 - ✓ 安価な PCR 検査補助の実績（6/4～6/10）は、6,544 人が受検した結果、陽性者 179 人、陽性率 2.74%であった。
 - ✓ 学校 PCR 検査の実績（5/31～6/11）は、1,585 人（43 校）が受検した結果、陽性者 16 人、陽性率 1.01%であった。
 - ✓ PCR 検査強化事業（介護従事者対象）について、これまでに 45,777 人が受検し、陽性者 30 人であった。

（11）NAPP・TACO・RICCA の運用状況等について【資料 10】

- 文化観光スポーツ部から、NAPP・TACO・RICCA の状況について報告について報告。
 - ✓ NAPP について、6/7 の週の受験者は 1,245 人で、その内 6 人が陽性であった。
 - ✓ TACO について、6/7 の週のサーモグラフィー通過者は 58,668 人、その内の発熱者は 0 人であった。
 - ✓ RICCA について、6/11 時点の登録者数は 100,631 人となっており、前回より 876 人増加している。

（12）緊急事態宣言下の取組状況について【資料 11-1～11-7】

- 総括情報部から、緊急事態宣言下の取組状況について報告。

- ✓ 全国知事会、国に対する看護師の派遣要請について、現時点で 82 名の派遣が決定している状況である。
- ✓ 新たな宿泊療養施設は、6/14 開設、6/15 より受入開始の予定。
- ✓ 宿泊療養施設開設時における生活支援業務については、県職員で対応する。
- ✓ 宿泊療養施設で勤務する看護師については、看護協会の協力を得て 14 名募集中である。
- ✓ 飲食店関係の陽性者数は緊急事態宣言以降、減少傾向にある。

((1) ~ (12) についての主な発言・意見)

特になし。

3 その他

週末にかけて政府が基本的対処方針の変更を検討する見通しであるため、対策本部会議等を随時開催し、情報共有や必要事項の協議を行うことを確認した。

4 閉 会